



広報

No.568

12

December 2017

Public Relations Magazine



認定こども園くるみ おゆうぎ会 11/11

- 平成29年度町政懇談会が開催されました
- 大雪や暴風雪による災害に備えて
- 年末年始休業等のお知らせ
- 井口資仁新監督(プロ野球千葉ロッテマリーンズ)が講演
【平成29年度「子育てを見つめるゆうべ」】

平成29年度

町政懇談会

11月4日（土）、役場と交流会館で町政懇談会が開催されました。

町から各種事業の説明をした後に、参加いただいた皆さんから貴重なご意見やご要望をいただきましたので、その主な内容をお知らせします。

◆町から説明した政策・主要事業等

- ・人口動態の推移について
- ・町の財政状況について
- ・町税等の徴収率の推移について
- ・定住促進団地「いなほ団地」について
- ・結婚祝金交付事業について
- ・結婚新生活支援事業補助金について
- ・住宅用地取得補助金について
- ・公用車の貸出事業について
- ・国際交流・移住体験住宅について
- ・屋外遊戯場について
- ・子育て支援事業について
- ・悠久自適事業について
- ・高齢者等除雪サービス事業について
- ・高齢者世帯等屋根雪下ろし作業の助成について
- ・インフルエンザ予防接種の費用助成について

- ・国保事業の広域化について
- ・第6回秩父別産新米普及マラソン大会について
- ・産業後継者新規就業支援金について
- ・新農業開発交付金について
- ・商業振興店舗等建設促進補助金について
- ・商工業活性化対策交付金について
- ・あきぐみ茶の試験販売について
- ・平成29年度の主要建設事業について
- ・町道の除雪について
- ・住宅リフォーム補助金について
- ・家賃助成・引越費用助成事業について
- ・町営住宅入居者募集について
- ・学校教育関係について
- ・社会教育関係について
- ・施設の利用状況について

◆皆さんからいただいた主なご意見・ご要望

▼国民健康保険について

問 健康診断受診率が高い自治体に対する交付金の関係が新聞に掲載されています。

答 内容を詳しく知りたい。

答 本町は健康診断の受診率が非常に高いため、交付金が交付されています。これにより皆さんの保険料を抑制することができ、健康診断等の充実にもつながっています。

す。老人福祉センターを利用しやすくするため、土日祝日の開館も検討しています。

の受入れを開始し、製造・熟成・検査などの工程を考慮すると10月からの販売開始となります。

町内でトマトの栽培を促すため作付奨励金を交付し

たり、先進地の取組みを視察するなど、トマトジュースを今後も特産品として継続し、製造していきたいと考えています。

いて、コインが必要ではないものに更新したらどうか。りますが、今後検討していきます。

▼公共施設について

問 今後の公共施設の維持についてどのように考えて

答 公営住宅などを中心に整理し、老朽化の進んだ青

年会館や利用率の低い交流会館については、今後人口減少が進んだ場合にまとめることも検討します。

▼スポーツセンター西側の記念の杜に植樹された木について

問 スポーツ公園造成時に、町民が植樹した木が少なくなくなっている。屋外遊戯場建設のために伐採したもののか。

答 屋外遊戯場建設のために伐採したのではなく、自然に枯れたため数年前に伐採しました。伐採した場所には遊具を設置するなどして有効活用します。

▼キッズスクエアちっくるについて

問 ちっくるのガラス張り部分にアニメキャラクターなどを掲示し、子どもが喜んで自ら走って行くような外観にしてみたらどうか。

答 ちっくるのガラス張りの部分は、できるだけ光を取り入れることを目的としており、また、開放感が出るものでもあるため、キャラクターなどの掲示は今後検討していきます。

▼道路の草刈について

問 多面的機能支払事業(旧農地・水)で、地先が年1回

道路の草刈をしているが、支障物(切り株)などを調査して撤去をお願いしたい。

答 地域からの要望により抜根などの対応をしています。全ての箇所を一度まとめて対応することは難しいので、作業に大きな支障がある箇所から抜根や補修等の対応を検討します。

▼冬の運動及び高齢者どうしの交流について

問 冬の運動として歩くスキーなどは実施できないか。また、高齢者の交流を目的に麻雀大会など実施できなか?

答 冬場はスポーツセンターなどで愛好会などによるパークゴルフも行われています。歩くスキーは企画しても参加者が少ないのではないかと思います。老人福祉センターでは幸鐘会によるサロン「寄り道」が週1回実施されており、その中で麻雀も行われています。

▼特産品トマトジュースについて

問 トマトジュースの販売開始が10月では遅いのではないか。また、トマト栽培者が減少しているということであるが、特産品として何か製造を継続してほしい。

▼秩父別温泉ちっぷ・ゆう&ゆについて

問 脱衣所のロッカーについて

貴重なご意見・ご要望ありがとうございました。

大雪や暴風雪による災害に備えて



道内では暴風雪災害が繰り返し発生しています



リーフレット
「できていますか？暴風雪への備え」

札幌管区気象台 暴風雪

検索

<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/bousaiyouiku/schoolbousai/boufusetsu/boufusetsu.html>

大雪や暴風雪により、道路の通行止めや交通機関の運休などのほか、車が立ち往生して身動きが取れなくなることがあります。また、大雪によるなだれや停電、ビニールハウスの倒壊や倒木といった被害も発生します。

札幌管区気象台は、大雪や暴風雪により重大な灾害が発生するおそれがあると予想した時には、それぞれ「大雪警報」や「暴風雪警報」を発表し、警戒を呼びかけます。

最新の気象情報や雪の状況は、テレビ・ラジオやインターネットで確認できます。

また、気象台は関係機関と共に「暴風雪への備え」に関するリーフレットを作成しています。これらの情報を有効に活用して大雪や暴風雪による災害に備えましょう。

暴風雪による被害に遭わないために

暴風雪による被害は、晴天から悪天へと天気が急変した時に特に多く発生しています。暴風雪が予想されているときは、無理をせずに外出は避けましょう。悪天が予想されていることを知ったときは、今の天気が良くてても油断することなく、最新の気象情報や道路情報などを事前に十分確認しましょう。

気象情報

気象庁

<http://www.jma.go.jp/>

道路情報総合案内

北の道ナビ

<http://northern-road.jp/navi/>

通行止情報

北海道地区道路情報

<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/>

防災情報

北海道防災情報

<http://www.bousai-hokkaido.jp/>



気象台から「数年に一度の猛吹雪」「外出は控えてください」のキーワードを使った情報が発表されたら、厳重に警戒を！

日常から暴風雪に備える

◆家の常備品

- ポータブルストーブ及び灯油
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 防寒具
- 非常食
- 飲料水



◆車の常備品

- 防寒着・長靴・手袋
- スコップ
- けん引ロープ
- 十分な燃料
- 飲料水
- 毛布
- スノーヘルパー
- ブースターケーブル
- スノーブラシ



車が立ち往生したとき

途中で立往生をしてしまったときは、後続車から追突されないように…

ハザードランプを点滅、停止表示板を置く

J A F 等のロードサービス、近くの人家、警察・消防に救助を依頼

吹きだまりのとき

道路の吹きだまりの深さが 20cm 程度でも前進できなくなることがあります。

吹きだまりに注意し、無理のない運転を心がけましょう。

車内で救助を待つとき

排気ガスによる中毒や低体温症に十分注意が必要なので…

原則エンジン停止

一酸化炭素中毒の危険をなくすにはエンジンを切ることが大切です。防寒着や毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。

一酸化炭素中毒の危険性

車が雪に埋もれたときにエンジンをかけ続けると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性が生じます。埋もれる深さが深いほど危険です。

エンジンをかけるときは

防寒等でやむを得ずエンジンをかけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し、追加の降雪や吹きだまりによる再埋没に注意しましょう。

窓を開けていても絶対安全とは言えません

風向や窓の開度などの条件によっては、窓を開けていても閉めているときより一酸化炭素中毒の危険性が高くなることもあります。

■車の立ち往生への対応

- ・ 後続車から追突されないように、ハザードランプを点滅させたり、停止表示板を置きましょう。
- ・ 車内で救助を待つときには、排気ガスによる一酸化炭素中毒や低体温症に十分注意が必要です。
- ・ 原則エンジンを停止し、防寒着や毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。
- ・ 防寒等でやむを得ずエンジンをかけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し、追加の降雪やふきだまりによる再埋没に注意しましょう。

大雪や暴風雪による被害に遭わないために
次のことに留意しましょう。

■雪は時間と場所によつて降り方が大きく変化

季節風が強い時は、今いる場所が晴れていても、少し離れた場所では大雪や暴風雪となつていてる場合があります。

低気圧の通過や地形の影響で、風の強さや見通しが急激に変化する場合があります。

晴れていたとしても、風や雪があつという間に強まり一瞬で暴風雪に変わることもあるので、天気の急変には十分注意が必要です。

◆お問い合わせ

札幌管区気象台天気相談所

電話 (011) 611-0170